REDDISH PURPLE-02B

ルナマリア？
はい？
聞きたいことはいろいろあるんだけど
はぁ
どう解釈すればこうなるんだ？
今日…ううん
今だけは…忘れるんじゃないんですか？
ラクスさんのことも…
それはそうなんだが
あら？
ですから一番手っ取り早い方法で
と思いまして♪

何か問題でも?
いや
どうも調子が狂うなって
ひょっとして…初めてとか?
あのね——
ただどうもキミの雰囲気がその
?
……

やめておく
それよりは
あ
こんなとこ…に
衝えても
仕方ないし
ちょっと
たいちょ…って
慣れてこ…ません？
いが…い？

陸凱 そそ…
そっち、ちが…
……ッ…？
やっ そんなトコっ
お尻 なんてっ
しし ちゃ…
…そうか？
反応がいいんだけど？
………

た…
だって…
そっちは初めてだし
嫌だったら
やめるけど
なら一回
やってみる？
お尻…で？

い、嫌じゃないんですけど
隊長と初めてですゆんだなら どうせなら、ね？
こっちが好きなら 構いませんが
あはっ
……
こーそういうことを言ってると 本当にやるぞ？
それは…その時に なったらってことで

そう ですか？
しかし 思っていたより 大きい な
ああ 制服を着ている時より 大きく見える
あは
それって褒めてるんだか わからないですよ
あ
もちろん、褒めてるんだけど—
けど
当たり前だけど—
そう ですよ？

嫌いになるのなら、
私が甘たって事
——ご奉仕して
みましょうか？
なんだか
かえって
ドキドキするな——
まぁ、ここまで
来たら——
あは

最後まで ッー
ずずずッ
ああああッ
濃いな キミの
クセに なりそうだ
あらっ すぐに わかるんですかっ そういうの
もっと たくさんしないと
わからないもの じゃないかと
そうかもな
んッ

んッ♡
んんんッ
んんッ
んんっ♡
はぁッ
はぁッ
やッ♡
あッ
あぁッ
あ…

あ
たくさんしないと
分からないって言ったのは
キミだろ?
ダメ
もう少し
ゆっくり

たから・ッ
僕も キミも…
…して…ッ…
何にも考えられないくらい…

んっ♡
あ…ああ…ッ♡

お待たせしました
しゃあ　行こうか
はい☆
!

えいっ♡
―っておい
つただけですよ♪
まったく キミには 敵わないな
これでミネルバまで 戻っちゃい隊す？
いや、それは さすがに
？

アスラン？
え？ はい
わかりました
急な用事で
申し訳ないけど
シンが―
よくわからないんだが
シンの救難信号が来たらしい
この近くで
すぐに・・はい
どうしたんですか？
はぁ？
すまないが
キミは先に
ミネルバに戻って
いてくれるか？
・・・・・・
はぁ～い
俺はシンを
探してから戻る

相変わらずすぐに顔に出るな　君は、
申し訳ありません
…でも！

今日はこれで、ガマンしますね☆
では、お先に失礼しますっ
――ああ。
……って
余計にややこしくなったような……
END。